

メガソーラー向け 1500Vdc セントラルタイプパワーコンディショナで 台湾 VPC 認証を初取得

- 高い効率性・品質、安全性を満たす基準を取得し、台湾シェアNo. 1を狙う -

東芝三菱電機産業システム株式会社(以下、TMEIC)(社長:山脇 雅彦)は、大容量太陽光発電システム向けパワーコンディショナ(以下、PCS)の 1500Vdc 機(PVH-L2670E)で台湾 VPC 認証(Voluntary Products Certificate/自主的製品認証)を2021年4月1日に取得しました。1500Vdc のセントラルタイプ(集中型)のPCSとしては業界初の取得となります。

VPC 認証は、台湾経済部標準検験局(Bureau of Standard, Metrology and Inspection)が様々な製品に対して高い効率と品質、安全性を確保するために導入している認証制度です。現在、台湾で新規に建設される太陽光発電所用 PCS は、全て VPC 認証が必要です。

台湾では総発電量に占める再生可能エネルギーの比率を 2025 年までに 20%に引き上げるべく、今後、 20GW 規模の太陽光発電の導入が見込まれており、多くのメガソーラー導入計画が進んでいます。また、 これらの太陽光発電所に適用される PCS は、これまで 1000Vdc の機種が主流でしたが、近年の高圧・ 大容量ニーズにより、1500Vdc 機の需要が増加しています。

TMEIC はこうしたニーズに応えるべく、2020年7月の1000Vdc機でのVPC認証取得に続いて、今回、PVH-L2670E(入力電圧1500Vdc、定格容量2.67MVA)で認証を取得しました。これまでの台湾における納入実績と安定稼働の実績を活かしつつ、今後も太陽光発電の導入拡大に貢献して参ります。

尚、TMEIC の同機種は、世界で 5GW 以上の納入実績を持ち、最大 2 台の PCS と、オプションで昇圧用変圧器、高圧遮断器までをコンテナに一括収納したワンストップソリューション「SOLAR WARE STATION」では、台湾に多い塩害地域での建設に必要な耐環境性能を備えることが可能です。

執行役員 産業第三システム事業部長 澤田 尚正 コメント:

「今回、TMEIC は他社に先駆けて1500Vdc のセントラルタイプ PCS の台湾 VPC 認証を取得しました。 TMEIC は、台湾のお客様に TMEIC のシステムを長く安心してお使い頂けるよう、現地のサービスネット ワークも既に整備しています。これからも高い技術と品質でお客様のベネフィットの最大化に貢献していくとともに、今後、拡大が期待されている台湾の太陽光発電市場で PCS シェア No.1 を目指して参ります。」





【参考 1】 PCS PVH-L2670E 参考図(出力容量: 2.67MVA)





【参考 2】 SOLAR WARE STATION 参考図(出力容量:5.34MVA)

報道関係からのお問い合わせ先

東芝三菱電機産業システム株式会社 経営企画本部 ブランド企画グループ https://www.tmeic.co.jp/

〒104-0031 東京都中央区京橋3-1-1 東京スクエアガーデン Tel: 03-3277-4319 Fax: 03-3277-4578

TMEIC(ティーマイク)は、社会を支える基盤である「ものづくり」の現場ニーズにお応えするために、社会の発展と美しい地球環境とを調和させる産業システムインテグレータとして、「産業」「社会」「環境」の未来を常に見据えています。工場・プラントにおいて原動力となっている回転機、電力を変換・制御するパワーエレクトロニクス、そしてプラント全体を計画し実現するエンジニアリング、これらの技術をコアに、ものづくりと環境マネジメントに最先端の技術で貢献していきます。